

## 2026年度 主要大会における選手参加及び選考基準

長野県ソフトテニス連盟

- 選手選考基準の策定メンバーは、次のとおりとする。  
副会長（1名）理事長 副理事長 強化委員長 強化委員会 事務局長
- 大会選考について
  - (1) 小体連・中体連・高体連、レディース委員会が所管する大会において、上位大会への選考は、各団体が定める基準に基づき選考を行う。
  - (2) 本規定以外の大会について、選考基準が必要な場合は別途協議する。
- 全日本シングルス選手権大会（**予選あり**）
  - (1) 予選会男女上位4名を本大会に推薦する。上位4名に欠員が出た場合は、原則として次点または連盟推薦により補充する。
  - (2) 中学・高校生の予選会参加要件
    - ア 高校生：県高校シングルス男女上位4名
    - イ 中学生：中体連推薦男女若干名
    - ウ 県連強化指定選手
    - エ 高校3年生については、原則フリーで参加可とする。
  - (3) 費用負担 推薦選手の参加料は県連が負担し、交通費、宿泊費の一部を支給する。
- 全日本ミックスダブルス選手権大会（**予選なし**）一般の部において、参加希望ペアが都道府県枠16ペアを超える場合、県ミックス選手権を参考にした成績上位者を優先する（他参加枠に該当する選手は除く）。その他の種別には、選考基準を設けない。
- 全日本実業団選手権大会（**予選あり**）
  - (1) 予選会上位3チームを本大会に推薦する。大会実績（本選前年度ベスト16以上）により、本選推薦チームが出た場合、そのチームを除くチームで予選会を実施する。
  - (2) 欠員補充 上位3チームに欠員が出た場合は、原則として大会成績の次点チームから補充推薦する。
  - (3) 費用負担 本大会参加チームの大会参加料は県連が負担する。
- 全日本社会人選手権大会（**予選なし**）選考基準は設けないが、参加希望都道府県枠16ペア（男女35・45は6ペア）を超える参加ペアがある場合、県総合選手権大会の成績上位者を優先する（他参加枠に該当する選手は除く）。

- 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会（予選あり）
  - (1) 予選会一般男子・女子上位1ペアを本大会に推薦する（他参加枠に該当する選手は除く）。推薦ペアに欠員が出た場合は、原則として大会成績の次点ペアまたは連盟推薦により補充する。
  - (2) 中・高校生の予選会への推薦
    - ・県高校総体個人戦男女上位8ペアまたは高体連において推薦するペア
    - ・県中学総体個人戦男女上位4ペアまたは中体連において推薦するペア
    - ・県連強化指定選手
  - (3) 費用負担 推薦選手の参加料は県連が負担し、交通費、宿泊費の一部を支給する。
  
- YONEXカップ北信越選抜インドア（予選あり）
  - (1) 予選会上位2ペアおよび県連で推薦する1ペアを本大会に推薦する。  
（2026年度のみ）推薦ペアに欠員が出た場合は、原則として予選会成績の次点チーム及び連盟推薦により補充する。
  - (2) 高校生の推薦 ・3年生：フリー ・1、2年生：高体連推薦4ペアを予選会に推薦する。(1)に該当する選手は、(2)の推薦選手から除外する。
  - (3) 費用負担 推薦選手の参加料は県連が負担し、交通費、宿泊費の一部を支給する